

★遊具事故防止

取組

ポイント1

安全教育を徹底する。

- 遊具の危険性と安全な使い方について、機会があるごとに十分に指導する。
- すべり台やうんていなどの遊具使用時に、ヘルメットや衣服のフードのひも等で首が締まる事故が発生する可能性があることを指導する。

ポイント2

安全管理を徹底する。

- 定期的、日常的な安全点検を必ず実施する。
- 安全点検のポイント

- ・ 目視だけでなく、金槌等で叩く、揺らす、大人の手で実際に作動させるなど徹底した点検を行う。
- ・ 担当職員に任せるだけでなく、管理職が金槌等を使い実地で点検する。
- ・ 土台や溶接部分の破損、転倒の危険を十分に確認する。
- ・ 教職員間で遊具に関する情報交換(安全面での気付き)を行う。
- ・ 安全点検表を作成し、複数で確認する。
- ・ 遊具の使用規定を作成し、適宜、見直す。